

<研究名称>

機械的血栓回収療法の多施設登録研究

(Asahikawa Cohort of Acute endovascular Thrombectomy: ACAT study)

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 旭川赤十字病院 脳神経外科医師 副院長 瀧澤 克己

実施担当者 旭川赤十字病院 脳神経外科部長 医師 和田 始

リハビリテーション科部長 医師 櫻井 寿郎

脳神経外科 医師 進藤 崇史

<研究期間>

本研究は2018年1月から2023年3月までの症例を対象とした後ろ向き研究

実施許可日～2025年3月

<診療・研究の目的>

旭川市を含む上川地区における急性脳主幹動脈閉塞症に対する機械的血栓回収療法の現状を明らかにすることで、同治療法の有効性を検証し、予防医療の拡充や効率的な治療の実現を図ることである。

<実施内容（方法）>

患者情報（年齢、性別、既往、住所、発症した場所、家族構成、同居人の有無、発症から発見までの時間、発症から病院到着までの時間、発症から治療開始までの時間、発症から再開通までの時間、採血結果、画像検査結果、手術所見、退院時の modified Rankin scale、リハビリテーションの検査結果）をデータベース化し、そのデータベースを用いて統計解析を行なうことを予定する。統計解析にはカイ二乗検定、Fisher 検定、t 検定、U 検定、線形回帰分析、多変量ロジスティック回帰分析を使用する予定である。データベースは旭川医科大学病院と旭川赤十字病院のそれぞれのデータを外付け HDD によって統合し作成する。

<危険性（副作用）等>

脳卒中の診療行為であり、特別な危険性、副作用は通常診療と変わらない。

<倫理上問題になると考えられる事項>

特になし

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ  
〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院 TEL : 0166-22-8111、FAX : 0166-24-4648